

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

## 医療法人社団聖和会向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、医療法人社団聖和会(理事長 渡邊 和義、本社:千葉県我孫子市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の医療法人社団聖和会は、我孫子市にて「天王台消化器病院」を運営しています。専門性の高い医師や医療スタッフを多数擁し、内視鏡や超音波、CT、血液生化学といった様々な検査と診断を即日実施するなど、迅速な検査と診断、治療を強みとしています。2000年の開院以来、地域密着で適切かつ丁寧な医療サービスの提供に努めていることから知名度も高く、確かな事業基盤を確立しています。「地域に根差した医療機関」という理念のもと、質の高い医療サービスの提供を通じて、地域社会における人々の健康で心豊かな生活の実現に貢献しています。また、医療機器をはじめとする院内設備に省エネ性能が優れたものを導入するなど、環境負荷の軽減に向けた取り組みを進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	医療法人社団聖和会	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 <sup>※2</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年10月~2023年9月)の二酸化炭素排出量実績 244.8509(t-CO2)

以上